

組織経営戦略委員会

委員長 新澤 尚哉

「組織としての魅力を明確にし、自己成長や社業の継続と発展、さらに地域社会への貢献を図る」

限りある時間の中で青年会議所活動に時間を割くことは容易ではありません。我々一般社団法人柏崎青年会議所（以下、本会議所）は「地域のために活動する団体」として存在しております。しかし、家庭、趣味、仕事など、優先順位を考えるとどうしても青年会議所活動を後回しにしがちになります。もちろん、家庭、趣味、仕事を優先することは、悪いことではありません。趣味や仕事が「地域のため」に直結する場合もあるからです。それでも、本会議所は継続して存在していかななくてはなりません。そのためには、本会議所の魅力の一つでもある、多種多様な業種の会員が集まり、ビジネスチャンスや自己成長を追求できることを、発信していく必要があると考えております。今、柏崎刈羽地域（以下、この地域）の産業等は人口減少に伴う顧客数の減少、売上低下や人手不足により疲弊をしております。今こそ、本会議所が「地域のために活動する」場面だと考えます。

そこで、当委員会では、本会議所の活動が個々の社業の成長や発展に直結できるよう、ビジネスチャンスにつながる場を提供します。様々な人との交流により自己成長を、ビジネスチャンスの獲得により社業の発展を感じていただければ、主体的に青年会議所活動に取り組む意欲が湧いてきます。また、自己成長したい、ビジネスチャンスをつかみたいと言った考えの青年経済人の入会希望も多くなり、会員拡大を図ることができます。さらに、本会議所の活動が個々の社業の継続、発展につながれば、この地域の社会貢献に繋がります。貢献することができれば、本会議所がこの地域においてさらなるイメージアップを図ることができます。

個々の社業の発展、会員拡大をすることで、より多くの次世代のリーダーを育成することができます。そうすることで、この地域の活性化にもつながり、未来を支える重要な存在を目指していきます。

・担当例会（2月）

来賓の皆さまに2025年度の決意を伝えるとともに、日頃の感謝と敬意をもっておもてなしします。

・担当例会（6月）

本会議所メンバーの社業を含め、この地域の経済が継続・発展できるような場を提供します。

・担当例会（10月）

仲間と協力し、「繋がる力、強くなる力」を感じられるようなブロック大会への参加を提供します。

- ・ JC ハンドブック発行（1月）

昨年度を踏襲し、引き続きメンバーが手軽に見やすい JC ハンドブックを発行します。

- ・ まちしるべメンテナンス（7月）

50 基のまちしるべの清掃を実施するとともに、状態の確認をします。

- ・ ホームページ維持・管理・更新（通年）

本会議所の事業内容を、地域社会に分かりやすく発信します。